

新総合計画策定のための市民ワークショップ結果概要

1 市民ワークショップの概要

(1) 実施日・時間

- 各地区 2 回ずつ開催。開催日程は以下に示すとおりです。
- 時間は 19~21 時。

	第 1 回	第 2 回
太田	11/14 (水)	11/28 (水)
古井	11/15 (木)	12/4 (火)
山之上	11/12 (月)	12/7 (金)
蜂屋	11/20 (火)	12/5 (水)
加茂野	11/22 (木)	11/30 (金)
伊深	11/13 (火)	11/27 (火)
三和	11/19 (月)	12/3 (月)
下米田	11/21 (水)	12/6 (木)

(2) 参加者数

	第 1 回	第 2 回
太田	16	14
古井	17	20
山之上	11	8
蜂屋	14	16
加茂野	9	13
伊深	13	14
三和	17	14
下米田	27	14

(3) 当日の流れ

第 1 回	第 2 回
開催のあいさつ	開会のあいさつ
↓	↓
人口関係資料の説明	総合計画関連アンケートの説明
↓	↓
都市計画関連アンケートの説明	ワークショップ
↓	(市民・地域・役所での取組事項)
ワークショップ	↓
(長所と課題、10 年後の姿)	各班による発表
↓	↓
各班による発表	閉会のあいさつ
↓	
閉会のあいさつ	

2 各地域の長所と課題のまとめ (主なもの)

	長所	課題
太田	<ul style="list-style-type: none"> ・子供を連れて遊びに行ける場所が多い ・働く場所(企業)が多い・ほどよく田舎、住みやすい ・大きな長く続くお祭り、花火大会がある ・昔からある施設を大事にしてくれる(文化会館、中山道に活気が戻ると…) ・JRの駅がある・太田宿がある ・リバーポートパーク・木曾川・中山道 ・公園が多い ・外国レストラン ・病院が多い ・交通の便がよい ・スナックがある ・比較的災害が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家が多い ・外国人観光客が太田宿に観光に来ない ・情報が少ない ・駅南にぎわい↓(商店街) ・災害(浸水) ・子供がいない ・駅前がさみしい(コンビニ) ・中山道暗い ・アパートが古くなってる
古井	<ul style="list-style-type: none"> ・人口増 ・消防団活動 ・行事が様々 ・図書館がある ・商店街がある ・自転車で学校に行ける ・医療機関に困らない ・1人暮らしの老人が多く地域のつながりが厚い 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の2極化 ・地域のつながり希薄化 ・自治会、子供会など活動が縮小化(参加者が固定化) ・消防団人員の不足 ・外国人が多いが、つきあいはあまりない ・住宅が建ちすぎ ・暗いところがある ・古井地区にはのみ屋が少ない
山之上	<ul style="list-style-type: none"> ・農業(梨園4月に花、8~10月に梨狩り) ・自然(自然豊か) ・地域(地域活動) ・まちの好きなスポット ・遊び(健康の森) ・人(学校活動と繋がり) ・歴史・文化(座禅岩) ・市外からの訪問者 ・木材資源 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業(休耕田) ・高齢化(過疎化) ・公共交通(公共交通の充実) ・農業(果樹園の後継者問題) ・お店(歩いていけるスーパーがない) ・人口減(北部の人口は減っている) ・子育て(特色がある保育の場所がない)
蜂屋	<ul style="list-style-type: none"> ・蜂屋柿 ・交通網 ・活躍する高齢者 ・のどか、静かで空気おいしい ・有名な店がある ・右岸用水のおかげで農水はOK ・人(協力してくれる) ・行事(運動会) ・その他(歴史がある) 	<ul style="list-style-type: none"> ・山の講、ちようちん祭りなど、地域の祭りが減っていく ・公共交通が少ない ・太陽光が増えてきた ・耕作放棄地が増えている ・猪の害が増えてきている ・朝夕は車のラッシュ ・遊ぶ場所 ・ハード(市の協力が得られにくい) ・ソフト(消防団)

	長所	課題
加茂野	<ul style="list-style-type: none"> ・病院が多い・自然が豊か・池がある 散歩ルートいくつかできる ・天乳池とあまの森がある・みんなが集まれる場所がある ・車で5分で買い物ができる ・加茂野交流センターがあること・加茂野小周辺でのイベントがある ・騒音がなく住みやすい・交通渋滞がない・地震に強い ・災害がない 災害のない町・何となく住みやすい感じがする ・高齢者の施設ができてきている・障がい者（児）の預かり施設もできつつある ・加茂野町は警察官がけっこう住んでいるように思う ・近所の方が近所の方を心配できる関係 ・人のつながりが強い・昔からの地域住民のつながりが深い ・不審者等比較的少ない・近所づきあいがいい ・農地が豊か・自主防災意識の高揚が見られる ・加茂野は米、いもは美味・上下水道が整っている ・昔からの伝統的な芸能が継承されている・学校が地区の中心で通学しやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ・高校が遠い・大きい公園が無い・公共交通で通勤できない ・バスが便利になっていない・子どもを遊ばせる公園が少ない ・耕作放棄地が増えている・農地が乱開発されている ・井戸水飲めない・水の確保・右岸用水 ・道狭いところあり・加茂野町交流センターは非常に使いにくい ・交流センターの指定管理者制度移行に不安をもっている人もいる ・若い世代が個人の事で一杯・伝統的な芸能があまり知られていない ・地域の伝統的な行事に新しい住民の方々が積極的に参加できるとよい ・地域住民の公共に対する意識が低い ・新しく転入した方々とのコミュニケーションが少ない ・自治会加入者が少ない・自治会長とまちづくり協議会とのすみわけ ・新しい住民の方が輪に入りづらいついていけない ・消防団への加入に苦慮している・消防団の団員確保をもっと進めてほしい ・若者が多くなったが、防災意識が薄い・保育所の拡充が必要・飲食店が少ない
伊深	<ul style="list-style-type: none"> ・若い家族が増えてきた・新しい住宅は増えてきた ・カフェができた・ホテルが増えてきている ・カフェができた（オキヤレ）・自治会館がオキヤレになった ・オキヤレで遠くから人が来ている・あい愛バスの本数が増えた 	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥獣害が増える・山際を中心に農地が荒れる ・農地や山林の管理の担い手が不足する・高齢者が増える ・独居高齢者が増える・空き家が増える ・近所づきあいが減る・人口は減っている ・農地が荒れてきている・イノシシ、サルが山から下りてきている ・2年前とあまり変わっていないかも ・オキヤレ以外でお金が落ちない、落とすところがない ・耕作放棄地が増えた・空き家が更に増えた ・イノシシの被害が増えた・イノシシの鉄砲うちが減少した
三和	<ul style="list-style-type: none"> ・喫茶店ができた・三和まちづくり協議会・豊かな自然 きれいな川 ・児童数の少ない分、リーダーシップ、やりぬく力がつく ・自然に1年中癒されています・ホテル等の自然が豊か ・助けてくれる みんな優しい・子育ての環境で良い面がいっぱいある ・人が良い・人と人のつながりが深く住みやすい・自然が豊かで住みやすい ・移住者が少しずつ増え始めた・空気がきれい・自然ゆたか ・割と涼しい・山菜・キャンプ場・人情・緑、山・野菜、山菜、しいたけ 	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスが放課後の子どもが集まりにくい。 ・サルがこわい 虫が多すぎ・農業の後継者がいない ・人口の減少・若い世代が出ていってしまっている ・高齢になった時の生活への不安（不便）・子ども同士集まりにくい 遊びにくい ・レッドゾーンが多く住めない・町おこしの起爆剤が見つからない ・地域資源を活かしていない・人口減少・虫・高齢化・日照時間が短い ・鳥獣害・土砂災害・耕作放棄地が多い・倒木被害・道路が狭い ・病院が遠い・ホテル（による渋滞）・消防団団員不足 ・土砂災害・小学校・道幅が狭い・草刈り・役が多い ・公共交通・空き家
下米田	<ul style="list-style-type: none"> ・歯医者、お医者さん多くなった ・買い物ができる（何でも） ・川がある（よい景観）・田園風景が美しい ・子どもが多い・老人施設が充実している ・桜の森が自然・水害の心配が少ない ・桜の森とか自然が多い・下米田文化祭が盛大 ・スポーツ活動的・自然が豊かな、静かな地域 ・小山観音の観光・道路が整備されている ・若い人が家を作ってきている・意外とまとまりのある地域！ ・新しい家がまだまだ建つ！ ・仕事（企業）が増えている ・市民運動会がある！ ・子供を育てる環境は良い ・人情が深い ・米の美味しい所 ・喫茶店が多い ・祭りが多い ・渋滞が少ない ・子供食堂が始めていて子供達が喜んでいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会加入者の減少・駅が遠い・独居の方の増加 ・消防団加入者は毎度大変・上下水道の独立した施設が無い ・祭礼とか若者の参加が少ない・桜の森整備作業・あい愛バスむくの木線 ・あいあいバスの利便性向上・スポーツ人口増加 ・ソフトバレー、ミニテニス、バレーボールの参加者・運動会の参加者 ・若い農家さんがいない・若い人達への負担が増える・タテのつながりが弱い！ ・独居の高齢者が多い・開発ができない・特産品ない・子どもが少ない ・PTAや消防団をやりたいがらない・保育園に入れない子がいる ・田畑はやる人がいなくなっている ・あい愛バスは走っているが、PRが足りず、利用者が少ない ・空き家が多い・外国人が増えて困る・排水路整備不足・保育園がいっぱい ・行事等ホールに入りきらない・後継者の問題 ・都市化が進み、人情が薄れつつ有る・若年層の流出・金融機関が少ない ・小山に街灯が少ない・電車の利便性が良くない ・池の近くにゴミ多い。家の前に捨てられる ・防犯カメラ等の防犯システムが普及していない・祭りが多く人があつまらない ・交通見守隊（人員）強化・医療施設が少ない（眼科、皮膚科など） ・工業団地金近辺の通学路で緑石なしの白線だけの歩道なのに、道幅がせまかなり危険 ・自治会はもはや不必要との声が多く聞かれる・カーブミラー増やす ・保育園が古い・震災が起きた場合、避難場所が少ない

3 市民・地域・役所の取組事項のまとめ（主なもの）

テーマ	市民（自助）	地域（互助・共助）	役所（公助）
近所同士で見守りや手助け	・近所、隣のお付き合いを進めていく	・町内で「小さな手助け」を組織化して活動する	・個人情報のある程度流してほしい
空き家対策	・自分の地域で空き家があるか（可能）を調べておく	・地域全体で情報をまとめていく、提供（空家バンク）	・水まわり修理の助成 ・空家への移住者に支援・助成
元気な年寄りが増える	・日頃から足腰をきたえる ・ウォーキング	・色々なスポーツをやってみる。そういう機会を作る	・高齢者が出ていく場を作してほしい
自分たちで稼ぐ	・自分の田んぼは自分で守る	・営農組合（田んぼ）が欲しい	・建物を作る（直売所など）ための経済的支援
交流	・井戸端会議の雰囲気、話し合い	・地域みんなが集まる交流センターになっている	・利用しやすいバリアフリーの施設を建設
子どもが地域で守られている	・地域ぐるみで子育てをする。おとしよりの手を借りる。	・子供達との交流・楽しみを持つ	・子育て支援施設の運営 ・居場所づくり
働き場が地域に多くある	・土地の提供	・企業と住民の協働（イベントなど）	・企業と地域をつなげる（交流含む）
外国人とともに暮らす	・積極的に声をかける（きっかけが必要）	・外国人を受け入れる ・情報の提供	・日本文化・習慣の教育の場を常態化
世代間交流	・祭りに参加する ・ピンピンコロリ	・毎日朝市 ・世代間の文化の継承	・あい愛バス ・多目的施設、毎日朝市
スポーツ施設	・イベントに参加する	外国人と交流！サッカー大会	・他地区との交流を深める！ ・託児所も併設
自治会・防災	・役員を引き受ける ・自分で家族を守る	・自治会加入のメリットをつくる	・役員を受けた人へのインセンティブ
公共交通	・あい愛バスを利用してみる	・公共交通機関の利用促進	・コミュニティバスと電車の時間を合わせる
消防団	・消防団の良さを伝える ・自主防災の必要性、理解を教える	・自治会員を増やす ・現団員を住民に周知していただく	・活動手当を増やす ・団員報酬を増やす ・住民税の減税
耕作放棄地	・田を耕すことを継続していく	・農地バンクで人を呼ぶ ・手間替え制度の復活	・電気柵の補助 ・協同作業の補助金
移住者を増やす	・自分達が魅力を見つけ、市外に発信する	・楽しいサークルを作る ・空き家提供を促進する	・先進地研修の実施 ・安く家を建てられる制度
Uターンで同窓会！	・家族を美濃加茂に住ませる	・嫁さん同士の（おさんがいる）会員の定期開催	・農地転用できるように ・子育てサロンの活用 ・あい愛バスをスクールバスに
商店街の活性化	・飲んだ店の紹介をどんどんする ・友達を呼ぶ ・祭りに出かける	・商店街2階に住み1階は開業 ・祭りをやる ・サンバパレード！	・商店街の実態を知る（ききこみ） ・リノベーションスクール ・駐車場の整備
観光	・個人が所有している家屋を貸し出す（空屋対策として）	・駅前商店街の空き家をコミュニティとビジネス育成通りに	・新ビジネスを行うための充実した支援
自然を守る 残す	・町内の名所を残す。共有する。記録する。 ・農体験イベントをする。 ・生活のスタイルを見直す	・直売所をつくる ・川をきれいにする ・山や木が必要な暮らしを見直す	・町内の公園を整備して、人が集まれるようにする ・開発を制限 ・道路はガタガタでも自然を守るのを優先する
地域行事を残す	・自治会の夏祭りを復活したい！ ・四季の行事を残す。盛り上げる。	・聞き書きで、昔を伝え、残す。記録する。 ・大人だけ、子どもだけ、一部だけにならないように工夫する。	・普通の日常会話の中のちょっとしたきっかけをすぐに実行するとお年寄りが喜ぶ。 ・防災訓練は必ず続ける

